



特集

変わる部活動

～中学校の部活動地域展開の現在地～

国の方針により、学校単位で行われてきた中学校の部活動が、地域単位での活動に変わろうとしていることはご存知でしょうか？

本特集ではこれからの部活動の変化や、中学生や教育現場の声を紹介します。

☎スポーツ振興課 ☎ 2998-9248

☎学校教育課 ☎ 2998-9238



部活動の現状

全国的な少子化が進む中、所沢市でも少子化は進んでいます。現在の部活動の体制のままでは、生徒が継続的にスポーツや文化芸術活動に親しむ機会を確保していくことが難しくなっており、今から体制を整えていく必要があります。



少子化問題

所沢市の13～15歳の人口

1988年1月 16,412人 → 2024年3月末 8,524人

◎市統計書から抜粋

親世代と比べて
7,888人減



1運動部当たりの人数の減少

全国の1運動部当たりの所属人数

2007年 約19.1人 → 2021年 約16.4人

◎スポーツ庁作成資料から抜粋

自校だけでチーム
が組めない!などの
問題が発生

地域展開で変わる部活動

部活動の地域展開とは、地域のスポーツクラブ・文化芸術団体、民間事業者などのさまざまな地域人材（教員の兼職・兼業も可）によって部活動の運営を行うことです。

少子化が進む中で、部活動をより良い形で存続させていくために、地域と学校が連携しながら生徒の多様な活動機会を確保します。

部活動地域展開のメリット



専門的な指導を受けることができる



チャレンジしたい活動の選択肢が増える



学校生活以外での交流が生まれる

さらに! 教員の働き方改革など

Q & A



Q 休日の地域クラブ活動が始まったら休日の学校の部活動はなくなりますか？

A 当面はなりません。2025年度は限定した地域・種目で運営方法を検討します。準備が整ったところから地域クラブ活動に展開していきます。

Q 活動場所までの送迎はどうすれば良いですか？

A 希望する種目によっては送迎が必要な場所での活動も考えられます。現在、活動場所への交通手段のあり方についても検討しています。

Q 保護者の財政的な負担は増えますか？

A 今後、会費や保険料、指導料が生じることが考えられます。国や県などが財政支援を検討しています。